# 第１回霞城改良景観検討委員会

## １．検討目的

本検討は、一般国道112号霞城改良事業の一環として、山形県山形市七日町一丁目から同県同市城北町一丁目地内（L=1.3km）を対象とし、周辺区域における自然環境、歴史･文化、景観特性、都市構造、街並み、関連計画等を踏まえ、道路景観整備検討を行うものである。




### ■事業スケジュール

| | |
|---|---|
| 平成14年 | ・旅篭町交差点前後400m区間を事業着手。<br>・用地買収を推進。 |
| ⇩ | |
| 平成15年 | ・調査設計。<br>・一部用地買収に着手。 |
| ⇩ | |
| 平成17年 | ・旅篭町～城北町間において、900m区間を事業延伸。 |
| ⇩ | |
| 平成19年 | ・引き続き用地買収を推進。<br>・旅篭町交差点部において右折レーンを設置、歩道整備。<br>・景観検討の実施 |

### ■景観検討委員会スケジュール

| | 審議内容 | 開催予定 |
|---|---|---|
| 第１回委員会 | ①基本条件整理<br>②景観整備方針<br>③道路本体、道路付属施設の整備<br>④植栽計画（配置の考え方のみ） | 平成 19 年 11 月 15 日 |
| 第２回委員会 | ⑤景観シミュレーションによる確認 | 平成 20 年 2 月中旬 |

## ２．事業概要

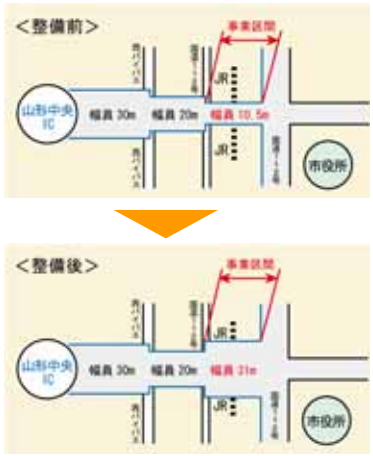
### （1）現状の課題

・旧旅篭町交差点及び城北交差点の慢性的な渋滞（最大約2km）解消が必要。
・歩道幅員が最小50cmと狭く、歩行者に対する安全性向上が必要。
・中心市街地と山形中央ＩＣとのアクセスの向上が必要。
・死傷事故率が高く、走行の安全性の向上が必要。

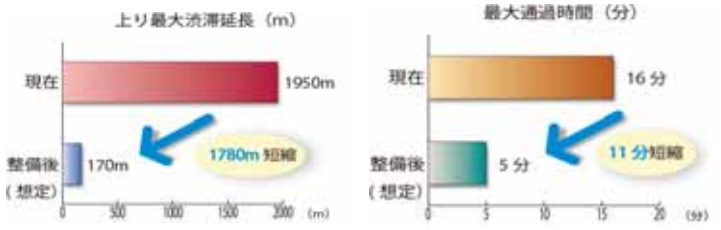
### （2）整備効果

・旅篭町交差点及び城北交差点の渋滞を解消し、スムーズな走行を確保。
・歩行者、自転車及び自動車それぞれの安全性向上。
・ICアクセス強化により、物流・交流が活発化し、地域産業及び観光の活性化に寄与。
・市街地ネットワークの強化。

山形中央IC～山形市中心市街地間の**アクセス性が向上**




旅篭町交差点の朝ピーク時(7:00～9:00)の渋滞解消




積雪時においても**歩行者・自転車の安全性を確保**



## 3．景観整備方針（案）

| 自然環境特性（地形・気候） | 歴史・文化・観光特性 | 交通特性 | 空間特性（土地利用、景観） |
|---|---|---|---|

**くらしのみち、山形の顔**

| ①周辺環境・景観との調和への配慮 | ②地域資源を活かした山形らしさの演出 | ③道路利用者への利用しやすさへの配慮 | ④効率的で継続性がある維持管理の仕組み |
|---|---|---|---|
| ○沿道の建築物等との調和を図った、道路とまちづくりが一体となった整備 | ○山並みへの眺望に配慮した道路景観の取り込み<br>・照明の配置<br>・植栽の配置<br><br>○現存する歴史遺産や観光資源の積極的な保全、活用<br>・回遊性を高める設え | ○歩行者の利便性に対する配慮<br>・バリアフリー<br>・歩道の明るさ<br>・ポケットパークなど憩いスペース<br><br>○交通安全性に配慮した施設配置<br>・自転車の通行区分<br><br>○山形の気候特性を考慮した整備<br>・消雪施設の設置<br><br>○目的地へのアクセス向上を図った、わかりやすい交差点整備 | ○費用対効果を考慮した整備<br><br>○地域住民やNPO等の意見を取り入れた愛着のある道づくり<br>・委員会、住民懇談会（ワークショップ）<br><br>○関係機関や地域住民等の役割を明確化し、良好な道路景観の継続的な維持<br>・ボランティアサポート制度 |

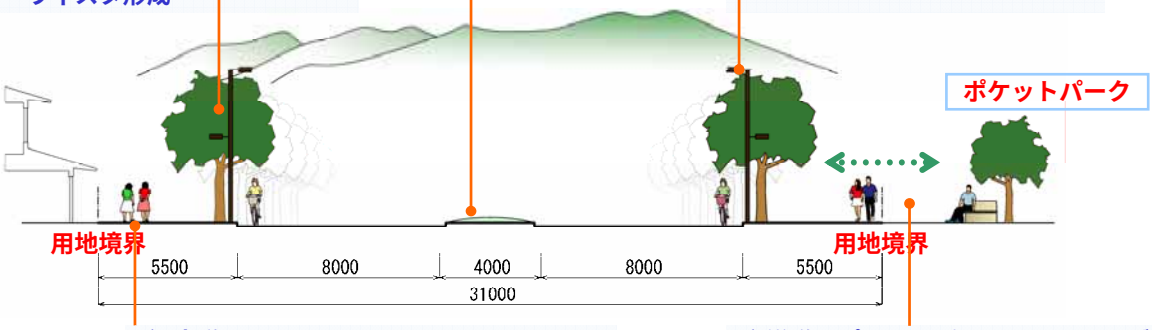
## 4．デザイン（案）：イメージ図

### ■断面構成

1）歩道に植栽（高木種）し、以下の効果を期待する。
・適度な空間のまとまり感
・緑陰による歩行者の快適性
・ヴィスタ形成

2）山並みへの眺望を確保すため、中央分離帯には道路照明や高木など視界を妨げるものは設置しない。

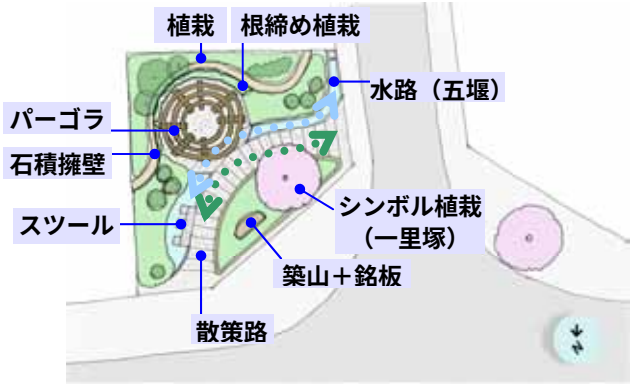
3）十分な照度を確保する。道路照明と歩道照明の柱を兼用し、煩雑さを軽減する。



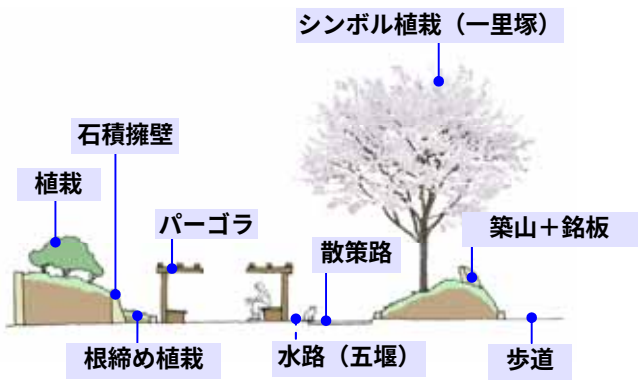

4）歩道
・バリアフリー（ユニバーサルデザイン）
・誘導ブロックの視認性（輝度比）
・快適な歩行感

5）沿道にポケットパークやアルコーブ（歩道脇にセットバックした小スペース）を整備し、憩いスペースを確保する。（回遊性の向上）

### ■ポケットパーク




平面図




断面図

# 霞城改良景観検討委員会　委員名簿

| | 氏名 | 役職等 |
|---|---|---|
| 1 | 堀　　繁 | 東京大学アジア生物資源環境研究センター教授 |
| 2 | 新関　芳則 | 旅篭町 |
| 3 | 斎藤　健司 | 相生町 |
| 4 | 鈴木　馨 | 城北町 |
| 5 | 柴田　公利 | 山形市立第七小学校　教頭 |
| 6 | 黒木　佳昭 | 山形市立第四小学校　教頭 |
| 7 | 坂部　登 | 山形商工会議所 |
| 8 | 桑島　誠一 | 山形新聞社　論説副委員長 |
| 9 | 川越　　進 | 山形県村山総合支庁　建設部長 |
| 10 | 浅沼　義昭 | 山形市都市開発部長 |
| 11 | 吉田　敏晴 | 山形河川国道事務所長 |